



吉田地区 住民自治協議会だより

30号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 塚田 和雄

編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会

事務局住所 長野市吉田 3-22-41 ノルテナがの 3F

TEL 026-263-6224

FAX 026-266-0371

吉田ふるさと夏まつり

第42回吉田びんずる

第10回何丸踊り

7月22日(土)に開催



午後七時、前半の「何丸踊り」が終わった頃に雨が降ってきた為、この時点で中止が決まりました。後半の「びんずる踊り」が踊れなくて残念でしたが、各連の皆さんは地区公民館などに戻り慰労会を行って終わりました。夏祭り実行委員会の皆様、準備等大変お疲れ様でした。また大勢の皆様の参加、誠にありがとうございました。

今年も鬼無里地区住民自治協議会の参加があり、地区連16連、企業有志連4連、東部中学校連22連、計43連、総勢二千五百人余の参加で盛大に開催。開始直前に加藤長野市長が、応援に駆けつけてご挨拶を頂きました。午後6時、吉田地区住民自治協議会塚田会長・鬼無里地区住民自治協議会原山会長の挨拶の後、塚田会長の開会宣言で開始。昨年同様、踊りのコースが吉田高校東の交差点から旧吉田交番までに延長になって、「みて楽しく踊って楽しく」をスローガンに皆さん元気一杯踊っていました。何丸の法被を着た「何丸連」の皆さんも、元気に軽快に踊っていました。

鍛えよう体 育てよう仲間 広げよう友達の輪 育成会委員会

第6回風船バレーボールレク

5月28日(日)

吉田小学校体育館で第6回風船バレーボールレクを開催しました。低学年対象のレクリエーションで子どもたちも元気に楽しくできました。



第8回ドッジボール大会

6月25日(日)吉田小学校体育館で第8回ドッジボール大会を開催しました。男子7チーム・女子6チームの計13チーム。少人数参加の町は合同チームを作りました。試合は公式ルールで学校ルールとのちがいに戸惑いはありましたが、子どもたちは元気に仲良くドッジボールを楽しみました。優勝は男子中越Aチーム、女子中越Bチームでした。



表彰式

たつみ祭り 子ども広場

7月23日(日)

たつみ祭り「子ども広場」を開催しました。当日は朝から雨でしたが祭り本番には薄日がさして、暑すぎず心地良く過ごせました。

雨のため人が来てくれるか心配でしたが、大勢の方で賑わいました。育成会委員会で、抽選会、消しゴム釣り、バルーンアート、ビンゴ大会を企画しました。



ビンゴ大会



バルーンアート



けしゴム釣り



育成会役員及び保護者の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。

公民館委員会

平成 29 年度吉田町成人野球・ソフトバレーボール大会を 6 月 11 日（日）に開催。

野球は、10 チーム参加で運動公園県営野球場と三才の北部スポーツレクリエーションパークの野球場で開催されました。

ソフトバレーボールは、10 チーム参加して運動公園総合体育館で開催されました。

成人野球とソフトバレーボールとも、大接戦の試合が多く選手と応援が一体となり盛り上がっていました。

☆成人野球試合結果

- 優勝 広町チーム
- 準優勝 中越チーム
- 第3位 小町チーム
- 第3位 太田チーム

☆ソフトバレーボール試合結果

- 優勝 中越 A チーム
- 準優勝 桐原 A チーム
- 第3位 桐原 B チーム
- 第3位 東町 A チーム



野球優勝 広町チーム



県営球場 決勝戦 広町対中越



ソフトバレーボール優勝 中越 A チーム



ソフトバレーボール決勝戦 中越 A チーム

東部中で認知症サポーター養成講座を開催

7 月 13 日（木）東部中学校 1 年生を対象に、認知症サポーター養成講座を開催しました。酷暑の中、生徒たちは、吉田地区のキャラバンメイトの寸劇など、認知症に係るさまざまな事柄を真剣に学習しました。この学習は、学校長が生徒が地域へ何か、貢献できることをしたいとの強い思いから実施し、昨年度から市の地域きらめき隊の支援のもとに、今後も 1 年生を対象に継続実施をします。

昨今、核家族化が進み、高齢者との交流が少なくなっています。この学習により、生徒が少しでも地域や高齢者への理解を深め、地域福祉の向上につながっていくものと、期待されるところでです。



社会福祉協議会 地域たすけあい事業 家事援助を開始します！

事業内容

地域にお住いの方向士による「お互いさま」の気持ちを大切に、たすけあい活動です。

身の回りの家事に関するお手伝いをします。（利用料 1 回 1 時間以内 500 円）

- 食事づくり
- 衣類の洗濯
- 住居等の掃除
- 買い物など

（注 1）ホームヘルプサービスとは異なります。

（注 2）サービスの利用者・提供者ともに会員制で、登録には一定の条件があります。

問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください。詳しくご説明いたします。

TEL 217-2882（社会福祉協議会 担当 中山）

募集 協力会員

（有償ボランティア）

家事援助を利用する方のお手伝いをお願いします。

活動内容・時間は可能な時間帯で調整します。ご参加をお待ちしています。

※保険加入あります。

保健委員会

第1回健康講座「中高年のための眼について学ぶ」講演会

7月5日(水) 講師 長田眼科医院院長 長田佐智子先生

スライドを使って、加齢と共に増える二大疾病「白内障と緑内障」について、図を示しながら専門用語もかみくだいて大切な眼のはたらき・しくみを解説して頂き参考になりました。

白内障は、日常生活に不便を感じてから手術を考えれば大丈夫であるのに対し、緑内障は、自覚症状がないまま放っておくと失明する恐れがある怖い病気なので、定期検診が重要とのこと。「眼は宝物」老化防止に役立つ緑黄色野菜を多くとり、適度な運動、睡眠をとり健康的な生活を送りたいものです。

たくさん参加して頂き、ありがとうございました。



第2回健康講座 運動講習会「タオルを使ってストレッチ」

7月12日(水) 講師 健康運動指導士 清水由佳先生

初めに身近なタオルを使って、腕や手を大きく動かすストレッチをやり、続いて青竹ふみで足裏をもみほぐしたら、音楽に合わせて手・足を交互に出す運動、グーパーの順番がいれかわると混乱しますが、必死にみんなについていくのが集団トレーニングの良さでしょう。

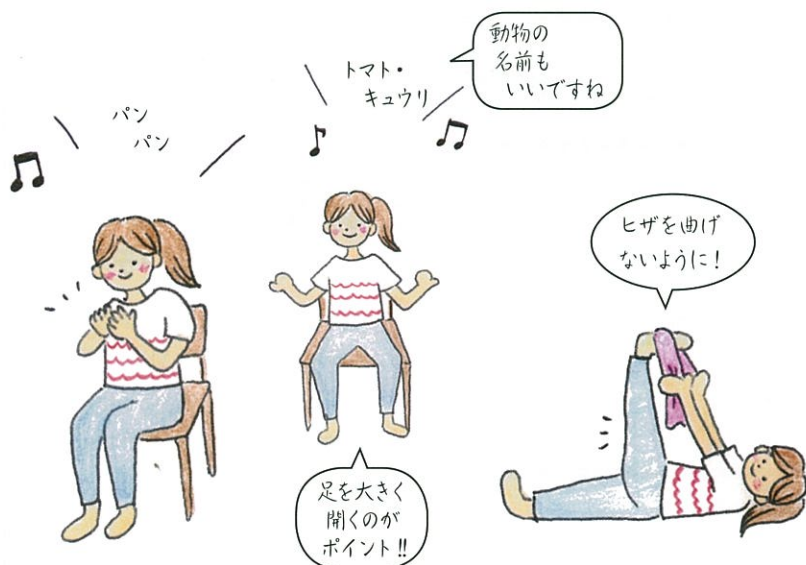
次に声を出さず、誕生順に手指を使って一列に並びます。グループ分けをし、ゲームを交えたかんたん脳トレストレッチも楽しく笑いがはじけます。

最後にマットでの全身の屈伸運動で、日頃動かさない筋肉を無理のない範囲で、ゆっくり、こちよさを感じながら動かします。片足の裏にタオルをかけるストレッチも転倒防止に役立ちます。短時間でいいので毎日続けて、健康寿命をのばしましょう。

今後も多数の皆様の参加をお待ちしています。



【おうちで グループで ころばぬさきの学びを!!】



今後の予定

- *時間 午前10時～午前11時30分
- *会場 多目的ホール
- *運動のできる服装で、直接会場へお越しください。
- 第3回 9月13日(水) 日常の筋トレで太りにくい体質を
- 第4回 10月11日(水) こちヨガでリラックス
- 第5回 11月8日(水) ボールを使って楽しく健康体操
- 第6回 1月17日(水) タオルを使ってストレッチ
- 健康食講習会(調理実習)
- 12月13日(水) 血管を守る正月料理

お問い合わせ

住民自治協議会事務局 電話 263-6224

福祉会 お茶のみサロン

吉田東町

7月のふれあい会食会

- 夏バテ防止メニュー
具沢山冷やしソーメン
鶏もも肉の照り焼き
(濃密抹茶プリン・漬物……市販品)



- 食事の後、フェルトで作る「置き忘れ防止ケース」作成
手先を使って脳トレ
文化展に全員で出品します。

桐原



○アコーディオンにあわせてうたっていいですねえ!!



○うちわとふうせんで遊びましょう
少人数でもOK!!
声を出すことも忘れずにね!!

北本町



○食事会も兼ねたサロン
マンドリンの演奏で心もいやされたひとときでした



小町



○ふれあい会食会をはじめました
おいしいお弁当とお酒もありとても楽しい時間でした



たなばたコンサート

8月5日(土)



気温 35 度を超える猛暑のなか、“一弦琴”と“ピアノ・バイオリン”の方々の演奏を楽しんでいただきました。一弦琴の静かな音色、ピアノ・バイオリンのデュオの調べには魅了されました。また、会場の皆さんと「たなばた」を一弦琴、ピアノ、バイオリンで、「ふるさと」を、ピアノとバイオリンの演奏でうたい、暑さもわすれるひとときでした。

演奏者

- 一弦琴 池田 結美 さん
- ピアノ 小林 亜矢 さん
- バイオリン 宮下 朱里 さん



社会を明るくする運動 住民集会



7月14日（金） 午後2時から
吉田公民館大教室

講師 長野ダルク 代表 竹内 剛 氏
演題 「薬物依存からの回復と社会復帰をめざそう」

講演は、薬物乱用の恐ろしさ及び薬物依存症より回復し社会復帰することは大変難しく、「薬物には絶対手を出してはいけません」との趣旨です。

1回薬物を使うと、なかなか手放せなくなり、薬物を断っていても何かのきっかけでぶり返すと、脳の中では薬物が再びNo.1になってしまいます。

回復するには大変強い意志を持つことが必要です。

又、自分が社会から孤立することを防ぐためには、家族・地域の人に対して、何気ない会話や挨拶を励行することが重要で大切なことです。

最後に、薬物を断って1年目、現在長野ダルクで回復プログラムに取り組んでいる杉田さん（NHKの人気番組「おかあさんといっしょ」の「歌のお兄さん」）の力強い歌を久しぶりに披露していただきました。参加者の皆さんとの歌のやりとりもあり会場が大変盛り上がりしました。

誰もが薬物に手を出さないようにする為には、家族及び地域での支えが大切であることを再認識いたしました。

文責 神田 幸子



就任あいさつ

吉田 公民館館長
吉田老人福祉センター所長
常田 忠 則



小林前館長の退任を受け、7月から長野市立吉田公民館館長・長野市吉田老人福祉センター（かがやきひろば吉田）所長をお引き受けすることになりました。

両施設とも今年度から吉田地区住民自治協議会が指定管理者になられたとお聞きしました。今までよりも機動性のある運営が求められているものと考えていますが、初年度は継続性を重視した事業計画となつていくようですので、地域課題を把握しながら、取り組んでまいりたいと思っております。

吉田地区の賑わいのある活気にあふれた街づくりに「公民館」をどのように役立てていただくか、また、高齢の皆様が元気な日々を送れるよう「かがやきひろば」をいかに活用していただくか、皆様とともに考え、ともに行動しながら進めていきたいと思っておりますので、よろしくごお願い申し上げます。

編集後記

「吉田地区住民自治協議会だより」第30号をお届けします。今号は「何丸踊り」など吉田夏祭りをはじめ、各団体の活動を中心に編集しました。踊りが途中で雨のため中止に追い込まれたように、梅雨明け後の天候不順には驚き悩まされました。しかし、季節は廻ります。間もなく秋の気配が濃くなるでしょう。

9月25日からの吉田神社例大祭、10月1日の吉田町大運動会と続きます。自治協の各事業とともに皆様のご協力を改めてお願いします。